

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

「統合失調症に特徴的に発現している遺伝子の検索」に関する研究

1. 研究の対象

精神疾患の罹患歴がなく、身体疾患によって死亡した患者の剖検脳(ホルマリン保存脳組織)で、2010年時点で保存している脳試料

2. 研究目的・方法

目的 統合失調症および感情障害(躁うつ病など)などの精神疾患の病態機序の解明を目的とした研究を実施するため、精神疾患の病態に関与することが示唆されている候補蛋白に関して、遺伝子解析や生化学的解析を行います。

東海大学医学部脳神経内科においては、東京都医学総合研究所との共同研究として、対照群にあたる精神疾患に罹患歴のない患者で身体疾患によって死亡した剖検脳を提供することでこの研究に参加します。

方法 東海大学が遺族の解剖承諾を得て解剖したのち研究用として保存している脳試料(ホルマリン保存脳組織)を対照群として活用して東京都医学総合研究所と共同研究を行います。剖検脳は、年齢と性別のみを関連付けた検体とし、氏名、生年月日など直ちに試料提供者を特定できる情報は削除します。

また、試料提供者の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：剖検脳
- ・情報：性別、年齢

4. 研究組織

共同研究機関および研究責任者名

東京都医学総合研究所

統合失調症プロジェクト・プロジェクトリーダー・副参事研究員 新井 誠

松沢病院 精神科 医長 大島 健一

東海大学 工学部 教授 水谷 隆太

東海大学 農学部 教授 永井 竜児

5. 情報の提供先・提供方法

上記の試料を遺伝子解析や生化学的解析のために、研究代表施設へ手渡しにて提供しました。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの直接的な資金提供はないため利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 (電話：代表 0463-93-1121 内線：2245)

研究責任者 医学部 永田 栄一郎